風と共に

発行所
近畿空調工事業協同組合
大阪市北区豊崎３丁目８－11
大阪管工事会館３階
電話06（4802）8606番

理事長就任にあたって

近畿空調工事業協同組合

理事長　増田岳史

今般、伝統ある近畿空調工事業協同組合の理事長に就任することとなり、所信の一端と展望を述べさせていただきます。一宮理事長の仕事ぶりを一理事として拝見させていただいておりましたこともあり、身の引き締まる思いであります。ご覧のとおりの若輩者で、はなはだ浅学非才の身ではございますが組合発展のため微力を尽くす所存であります。

◆経緯◆

私自身、先代がなくなりまして今年で七年になります。会社経営そのものもおぼつかない中、理事としては組合にご協力させていただいておりましたものの、三十周年を迎えた組合の理事長というお話がございましたとき、お断りしました。が、一宮さんより「もうしばらくの間、渉外関係のことは任せておけ」という心強いお言葉があり、先ほどの総会におきまして組合員総意として信任いただいた次第であります。

当組合は創立三十年を過ぎ、全国的にも東京と並び大きな影響力を持ち、担うべき仕事が増えてまいりまして、それ相応の分担をしております。各官公庁をはじめ、関係諸団体との交流、特に大阪においては、中小企業団体の連帯を深める中にあってもお役目をいただいております。この渉外関係につきましては今後、順次引き継いでまいります。

◆理事◆

理事の体制につきましては、長年お世話になりました畑中監事以外は全員留任いただき、加えて、新任として、有元、船田、冨永の新三理事に参画いただいております。理事十人のうち六人が四十代以下の体制で、新たな発想の組合運営ができるものと信じております。もちろん、伝統ある良いものは連綿と継続していかねばなりません。しかしながら、時代の変化とともに昔は意味があったものの、現在では効果が期待しにくいものや、利用しにくいものは、より利用しやすい形に変えて行かねばなりません。全般にわたり、より効果の出る道がないのかは常に考えていかねばなりません。

◆代議員◆

組合は、組合員の総意で運営する必要があるものの、理事に一任するほうが迅速な判断や行動が取れますのでそのような方法を取っているに過ぎません。組合員はもとより、関係各位のご協力なくしては、組合そのものの維持さえおぼつかないほど厳しい現状であることは、事実であります。

会社経営と同じく、組合自身も活性化し、赤字でないように進んでいかなければなりません。儲けて利益を出す団体ではありませんが、より少ない負担で、より多くの効果を出すことを考えないことには組合の存在意義を問われることになります。

◆火の海◆

現在、業界全体が、火の海の中にある状態、即ち、価格競争の激化、原材料の高騰、労働力確保の困難さなど大変厳しい時代にあり、組合員の中でさえ倒産廃業が出ております。おそらくこれからも大きな好転は望めないと思っております。バブル時代の「なんか知らんけど儲かった」というような時代はおそらくやって来ないでしょう、我が世の春はもう来ないのかもしれません。しかしながら、技術力を背景にした我々の仕事そのものは将来にわたりなくなることはなく、建築物の高度化、万一の災害時における安全性の確保、高度な生産活動のための、より快適で清浄な空間の提供を求められ続けています。そのような中、「業界の存続」がなければ、会社も存在し得ない、個人の生活さえ危ういものです。アウトサイダーを含めたダクト業界の発展・維持のためにも仕様書改定への提言、新しい技術力の認定であるダクト基幹技能者制度の確立、技能士検定の継続的な実施などは大変重要な必須事業です。

◆全ダ連◆

全国団体にあっては、全ダ連・代表理事・副会長を一宮さんに継続して担っていただき、今年の札幌総会、来年の名古屋総会と進んでまいります。近畿において一宮理事長は結果的に八年の在任でありましたが、今回の私の任期は二年でありますので、二年後までに「お前なんかあかんのでやめてしまえ」ということのないように、お勤めさせていただきたいと思っております。全ダ連の理事についても、継続して努力してまいります。

前理事長に変わりませず、みなさまのご協力のほどをお願い申し上げます。

第31回通常総会の模様

平成18年度役員

表彰

平成18年度春の黄綬褒章授章＝森口正己（三輝工業㈱）

平成17年度共同購買事業協力登録業者＝㈱アシスト、㈱三晃、三喜工業㈱

平成17年度共同購買事業協力組合員＝㈱竹本設備、㈱ヤブサダイナミックス

祝辞

参議院議員　山下栄一

近畿空調工事業協同組合第三十一回通常総会の開催、誠におめでとうございます。

また本日晴れの受賞をされた方、心よりお祝い申し上げます。

本日の総会は一宮理事長の後を受けられ増田新理事長の出発の総会であるとも伺っております。新理事長の誕生まことにおめでとうございます。皆様方は昭和五十年の設立以来三十一年もの間、年を重ねるたびに見事なる発展を重ねてまいりました。ひとえに三十一年と申しましてもそのあいだには様々なご苦労があったと思われます。しかし、一宮前理事長をはじめ皆様方の絶え間ないご努力により本日の大発展を迎えられましたことは、誠にすばらしいことであり、私は最大の敬意を表するものであります。

皆様方の仕事は建築設備において重要不可欠なものではありますが、それは決して目に見えるものばかりではありません、縁の下の力持ちとしての役割により、安全・安心な日常を過ごせることに対し、私は感謝の念にたえません。

私たち公明党も結党以来一貫して国民の皆様方の目線に立ち皆様のための政治として取り組んで参りました、この精神は皆様方のお仕事への取り組みと逢い通じるものと思えてなりません。公明党が与党に参加して六年を過ぎ皆様のおかげでここまでお仕事をさせていただくことができました。

現在も教育基本法や行政改革など国会においては重要法案を審議しておりますし、さまざまなご意見もあるかと思いますが、これらの法案はすべてこれからの日本の未来にとって必要であると確信を致しております。まだまだ取り組まなければならない問題が山積しておりますが今後も一つ一つ丁寧に皆様方のお役に立つようまた、よりよい暮らしの為になりますよう私も全力で取り組んでまいる決意であります。

近畿空調工事業協同組合のますますのご発展と本日ご参集の皆様方のご健勝ご多幸を心より祈念いたしましてご挨拶に代えさせていただきます。

祝辞

大阪市議会議員　改発康秀

平素色々とお世話になっております、顧問をさせていただいております、大阪市会議員の改発でございます、今日は三十一回目の通常総会ということで、本当に皆さんおめでとうございます。

今大阪は、景気が「良い良い」と言いながら、大阪の景気は非常に悪ぅございます。大阪市も皆さんご存知のとおり非常に財政難。もちろん、大阪府のほうも財政難ということで本当に今、困っているというのが現実でもございます。色々と皆さん方のアイデアを出していただいて、やっぱり、ニッポンの中心は大阪や、関西の中心は大阪や、大阪が元気になれへんかったら日本は元気になれへんねん、大阪が元気になれへんかったら関西が元気になれへんねん。というような思いで元気一杯私自身もがんばらしていただいておりますけれども、どうか一つ皆さん方の色んなアイデアを聞かせていただきながら、大阪の為に全力投球して頑張ってまいりたいと思いますので、理事長を中心に組合の皆様方の色んな案をアイデアを聞かせていただきますようにお願いを申し上げてお祝いのご挨拶にかえさせていただきたいと思います。

暑中お見舞い
申し上げます

サビに強い！　マジ　ヤバクない？
コストダウンメリットとしての「適材」
“新日鉄”のスーパーサビにくい超合金めっき鋼板
スーパーダイマ
耐食性ニーズとしての「適所」
日本鐵板株式會社
大阪支店　〒541-0046 大阪市中央区平野町4-2-16日鉄御堂筋ビル９階
TEL（06）6203－5691～3
FAX（06）6203－0322、2098
ISO14001認証取得

JFE
ダクト用JFE亜鉛鉄板
亜鉛鉄板・カラー鉄板・表面処理鋼板
ステンレス・一般鋼材・ガルバリウム鋼板
ダクト用高級化粧鋼板ヒシメタル
JFE 西部薄板建材 株式会社
〒530-8318　大阪市北区堂島1丁目6番20
堂島アバンザ17F
TEL:(06)4795-7820　FAX:(06)4795-7828
E-mail：yasuhiro.oota@jfe-suk.co.jp